



地域とともに学校づくりをめざして

川東小学校コミュニティ・スクール通信

第20号

R7.12.24

令和7年度優良PTA 文部科学大臣表彰受賞しました

12月15日に文部科学省総合教育政策局長より、令和7年度優良PTA文部科学大臣表彰決定の通知をいただきました。全国（小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、私立幼稚園・認定こども園PTA）のうち令和7年度は105団体の表彰が決まったとの報告でした。そのうちの1団体に選ばれたことはとても名誉であり、大変誇らしく思っているところです。

川東小学校PTA活動の歴史は長く、保護者と教職員が子どもたちのために、自分たちの自己研鑽のために力を合わせ活動してきました。また、長年にわたる地域の見守り活動、読み聞かせボランティアによる読み聞かせ等、地域ぐるみで保護者や子どもたち、学校を支える体制が構築され、続けられていることが高く評価されての受賞です。



○ 地域と連携した教育支援と環境整備

学校支援ボランティアと協力し、学校周辺の環境整備、読み聞かせ、登下校時の見守りを行っている。また、放課後サポート事業として算数の補充学習や丸付けなど、学習支援にも力を入れており、さらに、米作り支援（総合的な学習）、まちたんけん見守り（生活科）、ミシン補助（家庭科）といった各学年の学習活動もサポートしている。

○ 地域団体との協働による教育活動

地域青少年育成団体「みんなで育む川東の会」と連携し、人権教育講演会や各地区での環境保全活動を積極的に行っている。加えて、地区の自治団体や老人会と共に子ども会活動や人権に関するミニ集会なども行い、地域全体で子どもたちを育む取り組みを進めている。

令和8年2月6日には、西村芳幸PTA会長が東京都千代田区にある文部科学省東館で開催される授賞式およびレセプションに参加予定です。その様子はオンライン配信されますので学校運営協議会の皆様と一緒に拝聴予定です。

